学校運営協議会会議録

会議の名称		呂称	習志野市立第二中学校 第1回 学校運営協議会		
開催日時		時	令和 7 年 4 月 28 日 (月) 【開会】 10 : 30 【閉会】 12 : 30		
開催場所		所	第二中学校 大会議		
f	傍聴者		0 名		
協議等要旨			議題協議結果・意見の概要等		
	1	会長につ	・副会長の選出 学校運営協議会委員の中から、会長1名、副会長1名を選出した。		
	2	学校	・学校運営方針が承認された。 【校長より】 ・教師が範を示す。 ・授業力の向上(わかる授業、授業で勝負) ・授業を柱に、学級経営、部活動指導等を行う。 ・生徒の長所を伸ばしていける指導、支援。 ・地域との連携を密にする。 ・二中プライド(やってみる、粘り強く、感謝の気持ちを育む) ・生徒指導の実践上の4つの視点を活かした指導 ・「自己存在感の感受」、「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安全・安心な風土の醸成」・生徒指導の機能をの充実(生徒指導提要の4観点) 【委員より】 ・中学校では、教科指導をより充実してほしい。 ・教科の横の連携を大事にして、教科部会を充実させてほしい。 ・先生方が率先して、「あいさつ」が飛び交う学校にしてほしい。		
	3		の協議会開催 ・年間の日程も確認し、了承をしていただいた。 について		
	4	授業者	・保護者が教室に入らずに、廊下で見ているクラスがあった。保護者が教室に入って参観できる雰囲気を教員がつくっていく必要がある。 ・表情がいい先生の授業は、生徒も柔らかい感じになる。 ・授業参加では、保護者も教室に入っていきやすい内容にするなど、内容の精選が必要。 ・勉強だけでなく、学校生活全体を通して、いろいろなことを学べる学校であってほしい。 ・教員は授業が勝負。できた、わかったの体験を積ませられるように授業力を高められるよう研鑽を積んでいく。 ・一斉授業が多かった。グループ活動やICTの活用など授業計画、単元計画を工夫し、教科の特性を活かしながら授業を展開していきたい。		
活動		美参観 食試食			